

スマイルだより

(一社) 堺市歯科医師会
堺市口腔保健センター
歯のスマイル館

～第一大臼歯(6歳臼歯)を守りましょう～

第一大臼歯 (6歳臼歯) は「王様の歯」

6歳頃に、大人の歯(永久歯)である第一大臼歯が、生え始めます。6歳頃に生えてくるので、6歳臼歯と呼ばれています。第二乳臼歯の後に生えてきます。その後、子どもの歯から大人の歯への交換期に入ります。

6歳臼歯が「歯の王様」と呼ばれる理由

- ①一番大きい
- ②噛む力が強い
- ③あとから生えてくる永久歯を整列させる

ことが挙げられます。

6歳臼歯の弱点は、

- ①生え始めから、子どもの歯と同じ高さになるまで、時間がかかる
- ②かみ合わせの溝が深くて多い
- ③生え始めは、やわらかく硬さが十分ではない

ということで、とてもむし歯になりやすい歯です。

また、乳歯が抜けて出てくるのではなく、第二乳臼歯の奥に生えてくるので、保護者が気づきにくいこともあり、お手入れが不十分になりがちです。

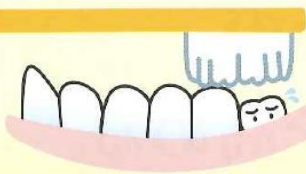
「8020」達成(80歳で20本の歯がある)のためには、6歳臼歯の健康が重要だと言われています。一生使う大切な「6歳臼歯」を丈夫でピカピカな「王様の歯」に育ててあげましょう！



愛知県「守ってあげてね! お子様の歯」より

《6歳臼歯を守るコツ》

生え始めは背が低く
歯ブラシが届きにくい



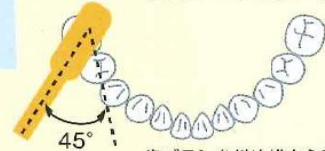
歯ブラシが
かみ合わせの溝に
当たってないよ～

生え始めから1年程度は
「エッヘンみがき」



王様の歯は
いばってみがくよ
エッヘン!

歯ブラシを口のヨコ
から入れてみようと、6歳臼歯の溝に
しっかり歯ブラシの
毛先が当たります。



歯ブラシを斜め横から当てて
細かく動かしてみがきます。

フッ化物を上手に使って歯の質を強く



利用法

- フッ素配合の歯みがき剤の利用
- フッ素配合の洗口液でうがいをする方法
- 歯科医院などでフッ素を歯に塗布する方法

歯科医院で定期健診を受けましょう



かみ合わせの溝が深い場合
などは、溝を樹脂で埋める処
置も相談できます。かかりつ
けの歯科医院で定期的
にチェックを受けましょう。

保護者による仕上げみがきが必要です



本人みがきだけで
奥歯まで十分みがく
ことは難しいです。
保護者による仕上
げみがきをお願いします。

歯のスマイル館

☆開館日 火曜日・木曜日 午後1時～4時
日曜日・祝日 午前10時～午後4時（12時～1時 閉館）

☆歯っぴいスクール（要予約）

歯や歯肉の健康づくりのために集団歯科保健指導を実施
詳細は歯のスマイル館の開館日にお電話にてお問い合わせ下さい。

〒590-0801 堺市堺区大仙中町18-3
Tel 072-243-1900